

松戸市議会6月定例会が6月1日～23日まで開催されました！

みのわ信矢は一般質問で登壇。表紙に続きその他の質問項目を紹介

図書館をもっと使いやすく

新型コロナウイルスの蔓延は、国民の暮らし方を大きく変化させました。人流は抑制され、人の集まりも制限されてしまったことで、出かけたり集ったりする機会が大幅に奪われてしまったのです。

そのため、世代を問わず、自宅で過ごすことが増えました。人々は、家の中でできることを探し、新たな趣味を見出している人もいます。中でも1人あたりの平均読書量は、増大傾向にあります。読書家はより長い時間を読書にあて、今まであまり活字に触れていなかった人も本に親しむようになったのです。

図書館の利用も増えてきています。そこで、図書館をもっと利用しやすい場所にするための要望を行いました。高齢者の皆さんの中には、膝を曲げたり腰をかがめたりすることが苦痛な人もいます。ですので、下の方の段の本に傾斜をつけて並べ、しゃがまなくても背表紙を見やすくするなどの改善を求めています。コロナ禍での我慢が強いられる暮らしを少しでも楽しく過ごせるよう、細かい取り組みも進めて行きます。



配送業務を行う事業者への支援を要望

新型コロナウイルスの感染を防止するための取り組みとして、政府及び都道府県は、飲食店への営業時間の短縮や休業を求めています。蔓延防止地区にしていされている千葉県でも、多くの飲食店が営業時間を短くしたり休業したりしているのです。不十分とはいえ給付金が用意されている飲食店と違い、飲食業に関連した業種では大きな額の給付もなく、厳しい経営を強いられている事業者が少なくありません。例えば、市内の酒屋なども、売り上げは悪化の一途をたどっています。

そして、少ない注文を届けようと、トラックから短時間離れただけで駐車禁止を取られることもしばしばです。もちろん、法律だから仕方がないことですが、わずかな利益から反則金を支払う厳しさは想像に難くありません。

売り上げ減少に耐えながらサービスを続ける、配送業務が必須な事業者はたくさんあります。なんらかの手立てで安心して業務ができる環境づくりを市に求めています。



みのわ信矢 プロフィール

昭和42年 松戸市常盤平生まれ
昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
昭和58年 青山学院 中等部 卒業
昭和61年 青山学院 高等部 卒業
最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師（地方自治論）
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

趣味

- ◆楽器演奏（エレキギター）、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部

HPもご覧ください！ **みのわ信矢** 検索

連絡先 松戸市金ヶ作418-94